

【記入用紙】受賞者に提供可能なデータについて

※本用紙にご記入いただいた事項は、募集開始時に公開いたします。

※記入欄は適宜拡大してください。

■ 基本情報	
企業名	
株式会社 JMDC	
担当者名	
坂口 絵梨奈	
■ 提供可能なデータの種類	
① 医療保険データ（健康保険組合・国民健康保険・その他自由記載）	
A. 保険者データベース：全国の保険者から寄せられた、レセプト・健康診断結果・加入者台帳からなる日本最大規模の疫学データベース。患者追跡性に優れ(最大 17 年)、健常人を含む母集団の保有により、疾患有病割合・発生率の検討が可能。	
② 介護保険データ	
なし	
③ 健診データ	
A. 保険者データベース（医療保険データ）に含まれています	
④ 電子カルテデータ（具体的な項目：検査・検査結果・治療内容・患者の転帰など、その他自由記載）	
B. 医療機関データベース：全国 900 以上の DPC/非 DPC 病院から収集したレセプト・DPC 調査データをソースとする症例データベース。豊富な高齢者・入院患者の情報を含む。	
C. 電子カルテデータベース：電子診療録、DPC データ、レセプト等の医療情報を統合したデータベース（データ処理次第で医療機関 DPC に加えて臨床検査値データも収集した施設のデータも含む）	
⑤ その他（自由記載）	

■ 提供可能なデータの対象人数（何名分のデータか）

総登録者数

- ・A. 保険者データベース：約 1700 万人
- ・B. 医療機関データベース：約 3425 万人
- ・C. 電子カルテデータベース：約 1410 万人

■ 提供可能なデータの期間（いつからいつまでのデータか）

開始年

- ・A. 保険者データベース：2005 年
- ・B. 医療機関データベース：2000 年以前
- ・C. 電子カルテデータベース：2000 年

■ その他特記すべき事項**■ 申請者向けにメッセージがございましたらご自由にご記載ください。**

医療ビッグデータ業界のパイオニアとして 2002 年に設立、すべての人たちの健康増進と、より良い医療を実現することで、国民医療費の健全化をはかり、医療データと解析力で健康社会の実現に取り組んでいます。

現在は、祖業のデータベースである保険者データベースだけでなく、国内最大規模の医療機関データベースや電子カルテデータベースも保有し、アカデミアや産業界を中心にデータを提供し、医療ビッグデータとして幅広く活用されています。

当社のデータベースを用いた研究も多く実施されており、現在では論文数も 700 報近くあり、日本国内では信頼と実績のあるデータベースのひとつです。